

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	3 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の観光周遊支援												
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	和歌山県, 橋本市, 田辺市, 新宮市												
計画の目標	世界遺産に指定された「熊野古道」をはじめとし、点在する多くの観光資源を活かした地域の活性化を図るため、観光拠点と県内外からの観光客とを結ぶ高速道路IC等への連絡強化や点在する観光拠点間の円滑な移動のための道路整備により、当該地域を訪れる観光客のゆとりのある快適な周遊を支援する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	7,634	A	7,632	B	0	C	0	D	2	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H25末)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)
1	観光施設周遊時間短縮率(%) [観光施設等への幹線道路からのアクセス道路整備により、観光施設間の移動時間(周遊時間)が短縮され、周遊範囲が拡大することを時間短縮率で評価する。] 観光施設等への幹線道路からのアクセス道路整備により、観光施設間の移動時間(周遊時間)が短縮され、周遊範囲が拡大することを時間短縮率で評価する。 [観光施設周遊時間の短縮率(%)] = { [要素事業の現道での所要時間(分)] - [要素事業供用による所要時間(分)] } / [要素事業の現道での所要時間(分)] × 100	0%	20%	23%
2	観光客のゆとり時間の増加率(%) [幹線道路へのアクセス時間の短縮、案内標識整備等による円滑な移動が可能となり、観光施設間の移動時間にゆとりが持てることを、観光客の走行人・時の削減効果(率)で評価する。] 幹線道路へのアクセス時間の短縮、案内標識整備等による円滑な移動が可能となり、観光施設間の移動時間にゆとりが持てることを、観光客の走行人・時の削減効果(率)で評価する。 [観光客のゆとり時間増加率(%)] = { [要素事業の現道による所要時間(時) × 当該市町村観光客数(千人/年)] - [要素事業供用による所要時間(時) × 当該市町村観光客数(千人/年)] } / [要素事業の現道による所要時間(時) × 当該市町村観光客数(千人/年)] × 100	0%	14%	17%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	国道	改築	(国)169号(宮井橋)(3-A1)	バイパス L=0.7km	新宮市						658	-	
	A01-002	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	国道	改築	(国)169号(北山村~新宮市工区)(3-A2)	現道拡幅 L=2.7km	北山村・新宮市						610	-	
	A01-003	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府県道	改築	(一)長井古座線 中里~上田原(3-A3)	バイパス L=4.3km	那智勝浦町~串本町						3,070	-	
	A01-004	街路	一般	橋本市	直接	橋本市	S街路	改築	伏原田原線(3-A4)	バイパス(L=0.3km)	橋本市						135	-	
	A01-005	街路	一般	田辺市	直接	田辺市	S街路	改築	外環状線(3-A5)	バイパス、現道拡幅(L=0.5km)	田辺市						430	-	
	A01-006	街路	一般	新宮市	直接	新宮市	S街路	改築	上本町磐盾線(3-A6)	現道拡幅(L=0.4km)	新宮市						43	-	
	A01-007	街路	一般	橋本市	直接	橋本市	区画	改築	中心市街地第一区(3-A7)	区画整理(A=5.1ha)	橋本市						25	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-008	街路	一般	橋本市	直接	橋本市	区画	改築	中心市街地第一区(3-A8)	区画整理(A=5.1ha)	橋本市						11	-	
	A01-009	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	国道	修繕	道の駅トイレ修繕(3-A9)	道の駅トイレ修繕	田辺市						60	-	
	A01-010	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	国道	改築	(国)371号(龍神殿原工区)(3-A10)	バイパス L=1.8km	田辺市						190	-	
	A01-011	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府県道	改築	(一)太地新宮自転車道線(3-A11)	自転車道 L=2.5km	太地町						400	-	
	A01-012	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府県道	改築	(一)白浜久木線 庄川~久木(3-A12)	現道拡幅 L=2.7km	白浜町						2,000	-	
												小計						7,632	
												合計						7,632	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H26	H27	H28	H29	H30					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
円滑化地籍整備事業	D17-001	地籍整備	一般	和歌山県	間接	那智勝浦町	-	-	地籍調査（中里の一部地区）	面積 0.05km ²	那智勝浦町						2	-			
		（一）長井古座線 中里～上田原工区事業（3-A3）に先行して、土地の権利関係を明確にすることにより、事業の円滑な実施を図る。																			
												小計						2			
											合計						2				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 和歌山県県土整備部にて評価	事後評価の実施時期 令和元年12月
	公表の方法 和歌山県ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	(国)169号宮井橋、北山村～新宮市工区等の道路改良により、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の構成遺産等の観光施設を巡る周遊時間が短縮され、観光ゆとり時間が増加したことにより、観光周遊支援に資することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)	(一)太地新宮自転車道線の整備事業により、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の構成遺産等の観光施設に自転車を通じてより安全にアクセスできるようになり、快適な周遊を支援することができた。
特記事項(今後の方針等)	
事業継続中の箇所については早期供用に向け引き続き事業進捗を図る。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	観光施設周遊時間短縮率		
	最終目標値	23%	（国）169号宮井橋、北山村～新宮市工区等の道路改良の完成により、観光施設の周遊時間は短縮されたが、一部事業の事業工程の精査により当該事業の完了が本計画期間終了後となることになり、目標値を達成できなかった。
	最終実績値	13%	
2	観光客のゆとり時間の増加率		
	最終目標値	17%	（国）169号宮井橋、北山村～新宮市工区等の道路改良の完成により、観光客のゆとり時間は増加されたが、一部事業の事業工程の精査により当該事業の完了が本計画期間終了後となることになり、目標値を達成できなかった。
	最終実績値	7%	